

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : PermaYellow/HRP
 製品番号 : K 060, K 060-110 (メーカー略号: DBS)
 構成品名 : PermaYellow/HRP Chromogen
 会社名 : コスモ・バイオ株式会社
 住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
 担当部署 : 製品法務部
 電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619
 e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
 推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性
 生殖細胞変異原性:区分 2
 発がん性:区分 1B
 (注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語:危険

危険有害性情報

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がんのおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
3,3'-Diaminobenzidine tetrahydrochloride hydrate	1 - < 5	868272-85-9	-
N,N-ジメチルホルムアミド	0.19	68-12-2	2-680

上記以外の成分 : <= 0.05% Yellow Chromogen

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分
労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

N,N-ジメチルホルムアミド(令和7年4月1日施行)
N,N-ジメチルホルムアミド

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

医師に対する特別な注意事項

変異原性のおそれ、および発がん性を有する製品。医師に暴露物質名、防護のための注意を通知する。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし

特有の危険有害性

燃焼の際に有毒な炭素酸化物、窒素酸化物を生成する。

消防を行う者の保護

消防作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触や吸入を避けること。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。4°Cで保存すること。

容器を密閉して乾燥した換気のよい場所に保管すること。光を避けること。

漏洩を防ぐため、開封した容器は立てて保管すること。

安全な容器包装材料

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度及び濃度基準値

(N,N-ジメチルホルムアミド)

作業環境評価基準 10ppm

許容濃度

日本産衛学会

(N,N-ジメチルホルムアミド)

日本産衛学会(1974) 10ppm; 30mg/m³ (皮)

ACGIH

(N,N-ジメチルホルムアミド)

ACGIH(2018) TWA: 5ppm (肝臓損傷; 眼及び上気道刺激)

特記事項

(N,N-ジメチルホルムアミド)

皮膚吸収

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

不浸透性の保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

不浸透性、長袖の保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：透明、無色から薄い茶色

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし
pH：7.2
動粘性率：データなし
溶解度：データなし
n-オクタノール/水分配係数：データなし
蒸気圧：データなし
密度及び/又は相対密度：データなし
相対ガス密度(空気=1)：データなし
粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

通常の取扱い条件において反応性はない。

化学的安定性

通常の取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

熱や着火源から遠ざけること。

混触危険物質

酸、強酸化性物質、二酸化炭素

危険有害な分解生成物

燃焼の際に有毒な炭素酸化物、窒素酸化物を生成する。

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[NITE-CHRIPI]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

ラット LD50: 3000 mg/kg (出典: NITE)

[Supplier's data]

(3,3'-Diaminobenzidine tetrahydrochloride hydrate)

Mouse LD50 = 1,834 mg/kg

急性毒性(経皮)

[成分データ]

[NITE-CHRIPI]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

ラット LD50: 3500 mg/kg (出典: NITE)

急性毒性(吸入)

[成分データ]

[NITE-CHRIPI]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

蒸気: マウス LC50: 9400 mg/m³ (2時間) (4時間換算: 4.7 mg/L) (出典: NITE)

労働基準法: 疾病化学物質

N,N-ジメチルホルムアミド

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[成分データ]

[NITE-CHRIPI]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

区分 2 (出典: NITE)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[成分データ]

[NITE-CHRI]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

区分 2B (出典: NITE)

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性

[製品]

区分 2, 遺伝性疾患のおそれの疑い

発がん性

[製品]

区分 1B, 発がんのおそれ

[成分データ]

[NITE-CHRI]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

区分 1B (出典: NITE)

[Supplier's data]

(3,3'-Diaminobenzidine tetrahydrochloride hydrate)

Oral – Rat Result: Tumorigenic: Equivocal tumorigenic agent by RTECS criteria.

Skin and Appendages: Other: Tumors. Presumed to have carcinogenic potential for humans

[IARC]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

Group 2A : ヒトに対しておそらく発がん性がある

[ACGIH]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

[日本産衛学会]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

第2群A:ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質

生殖毒性

[成分データ]

[NITE-CHRI]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

区分 1B (出典: NITE)

催奇形性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRI]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

魚類 (ヒメダカ) 96時間 LC50: > 100 mg/L (出典: NITE)

水溶解度

(N,N-ジメチルホルムアミド)

難水溶性でない (1000000 mg/L) (出典: NITE)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性

[成分データ]

(N,N-ジメチルホルムアミド)

log Pow: -0.87 (出典: ICSC, 2014)

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

容器の再使用、リサイクルは不可。製品入り容器と同様に処分する。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

有害液体物質(Y類) N,N-ジメチルホルムアミド

国内規制がある場合の規制情報：非該当

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

N,N-ジメチルホルムアミド(規則別表第2の1069(令和7年4月1日施行))

名称等を通知すべき危険/有害物

N,N-ジメチルホルムアミド(令別表第9の298(令和7年3月31日まで),

規則別表第2の1069(令和7年4月1日施行))

がん原性がある物(規則第577条の2第5項)

N,N-ジメチルホルムアミド

皮膚等障害化学物質(規則第594条の2)

N,N-ジメチルホルムアミド

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法

優先評価化学物質

N,N-ジメチルホルムアミド(通し番号27 人健康影響)

大気汚染防止法

揮発性有機化合物(VOC) 法第2条第4項

N,N-ジメチルホルムアミド

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質

N,N-ジメチルホルムアミド

16. その他の情報**参照文献及び情報源**Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
2024 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
2023 許容濃度等の勧告（日本産業衛生学会）
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によつて改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : PermaYellow/HRP
製品番号 : K 060, K 060-110 (メーカー略号: DBS)
構成品名 : PermaYellow/HRP Substrate Buffer
会社名 : コスモ・バイオ株式会社
住所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署 : 製品法務部
電話番号 : 03-5632-9610 FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

生殖毒性:区分 1B

(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語:危険

危険有害性情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
イミダゾール	0.5	288-32-4	5-381
過酸化水素	0.07	7722-84-1	1-419

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

イミダゾール(令和7年4月1日施行)

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすぐのこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

医師の診察/手当てを受けること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし

特有の危険有害性

燃焼の際に有毒な炭素酸化物を生成する。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触や吸入を避けること。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管**安全な保管条件**

施錠して保管すること。

4°Cで保存すること。

乾燥した換気のよい場所に保管すること。光を避けること。

漏洩を防ぐため、開封した容器は立てて保管すること。

安全な容器包装材料

データなし

8. ばく露防止及び保護措置**管理濃度及び濃度基準値**

設定されていない

許容濃度

ACGIH

(過酸化水素)

TWA: 1ppm (眼、上気道及び皮膚刺激)

ばく露防止**設備対策**

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具**呼吸用保護具**

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：透明、無色から薄い茶色

臭い：データなし

融点/凝固点：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH: 7.2

動粘性率：データなし

溶解度：データなし

n-オクタノール/水分配係数：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

通常の取扱い条件において反応性はない。

化学的安定性

通常の取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

熱や着火源から遠ざけること。

混触危険物質

酸、強酸化性物質、二酸化炭素

(過酸化水素に対して)亜鉛、金属粉、鉄、銅、ニッケル、真鍮、鉄の塩

危険有害な分解生成物

熱分解により炭素酸化物を生成する。

11. 有害性情報**急性毒性****急性毒性(経口)****[成分データ]**

[NITE-CHRI]

(イミダゾール)

ラット LD50: 960 – 970 mg/kg (出典: NITE)

(過酸化水素)

ラット LD50: 805 mg/kg (出典: NITE)

急性毒性(経皮)**[成分データ]**

[NITE-CHRI]

(過酸化水素)

ウサギ LD50: 690 mg/kg (被験物質: 本物質90%溶液) (出典: NITE)

急性毒性(吸入)**[成分データ]**

[NITE-CHRI]

(過酸化水素)

蒸気: ラット LC50: 2000 mg/m³ (4時間) (出典: NITE)

エアロゾル: マウス LC50: 920 – 2000 mg/m³ (2時間) (4時間換算: 0.46 – 1.00 mg/L)

(被験物質: 本物質の90%溶液) (出典: NITE)

労働基準法: 疾病化学物質

過酸化水素

局所効果**皮膚腐食性/刺激性****[成分データ]**

[NITE-CHRI]

(イミダゾール)

区分 1 (出典: NITE)

(過酸化水素)

区分 1 (出典: NITE)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**[成分データ]**

[NITE-CHRI]

(イミダゾール)

区分 2A (出典: NITE)

(過酸化水素)

区分 1 (出典: NITE)

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし

生殖細胞変異原性：データなし
発がん性

[成分データ]

[IARC]

(過酸化水素)

Group 3：ヒトに対する発がん性については分類できない

[ACGIH]

(過酸化水素)

A3：確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

生殖毒性

[製品]

区分 1B、生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

[成分データ]

[NITE-CHRI]

(イミダゾール)

区分 1B (出典: NITE)

催奇形性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRI]

(過酸化水素)

藻類 (ニッチア) 72時間 EC50: 0.85 mg/L (出典: NITE)

甲殻類 (オオミジンコ) 24時間 EC50: 2.3 mg/L (出典: NITE)

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRI]

(イミダゾール)

藻類 (Desmodesmus subspicatus) 72時間 NOEC: 25 mg/L (出典: NITE)

(過酸化水素)

藻類 (クロレラ) 72時間 NOEC: 0.1 mg/L (出典: NITE)

水溶解度

(イミダゾール)

難水溶性でない (159100 mg/L) (出典: NITE)

(過酸化水素)

混和する (出典: ICSC, 2018)

残留性・分解性

[成分データ]

(イミダゾール)

急速分解性あり (分解度: 90% (by BOD)) (出典: NITE)

(過酸化水素)

急速分解性あり (出典: NITE)

生体蓄積性

[成分データ]

(イミダゾール)

log Pow: -0.02 (出典: ICSC, 2008)

(過酸化水素)

log Pow: -1.36 (出典: ICSC, 2018)

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

製品入り容器と同様に処分する。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報：非該当

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険/有害物 イミダゾール(規則別表第2の191,令和7年4月1日施行)

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

水質汚濁防止法

指定物質

過酸化水素

法令番号 4

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。